

経営比較分析表（令和6年度決算）

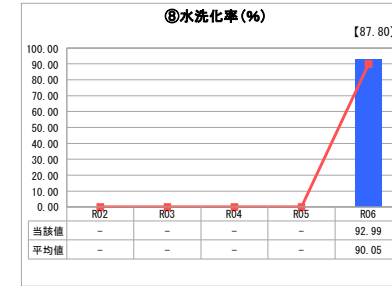
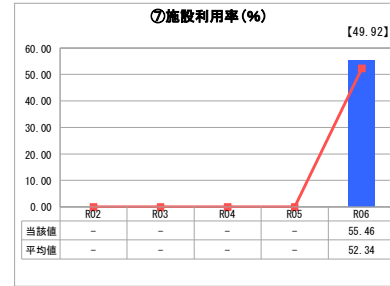
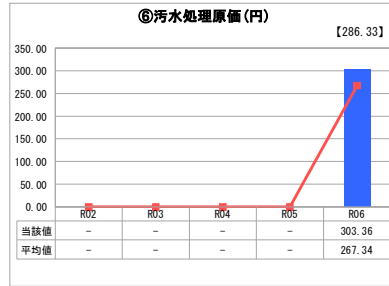
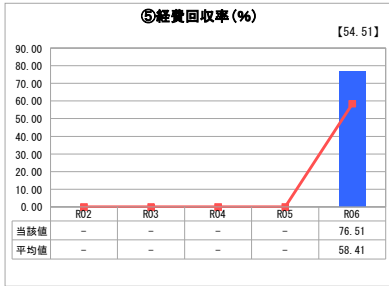
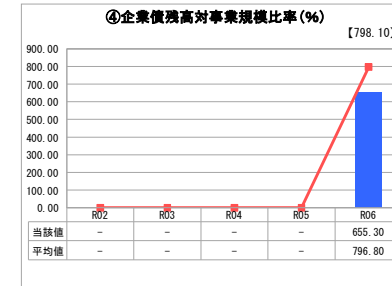
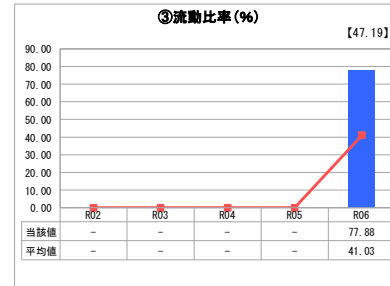
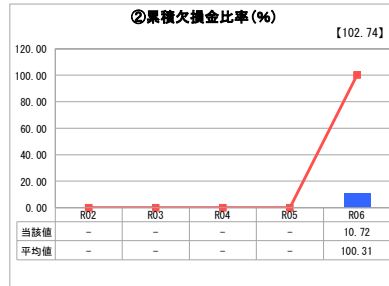
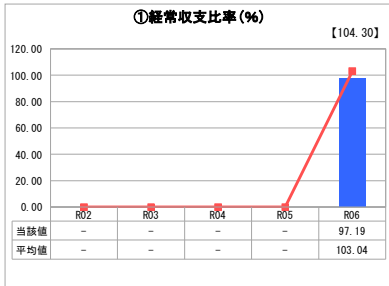
北海道 月形町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	79.57	51.97	75.74	4,664

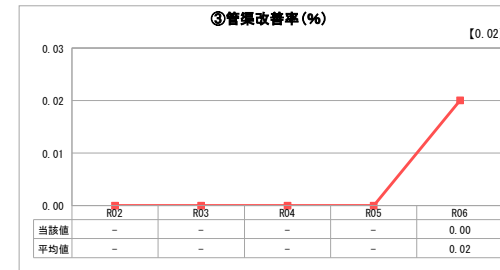
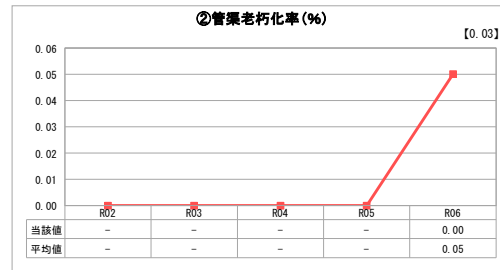
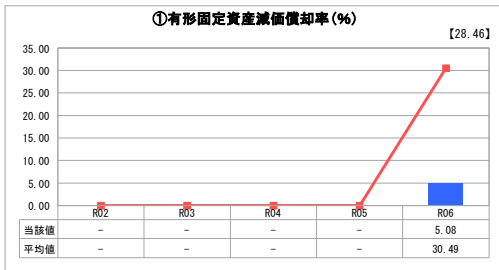
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
2,732	150.40	18.16
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,399	1.57	891.08

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①資金の不足は生じていないものの100%を下回っている状況であり、維持管理費等の削減に取り組み、改善に向けた努力を続けていく必要がある。
 ②類似団体と比較して低い数値であるものの、累積欠損金を有している状況である。安易に他会計繰入金で解消するのではなく、維持管理費の削減を推進する。
 ③類似団体と比較して比率が高い傾向にあるものの、100%を下回っている。100%を超えて支払い能力を有している安定した経営が理想ではあるが、他会計からの繰入金に依存している現状では必要以上の流動資産を有することは必ずしも良いとは言えない。類似団体の数値を参考として、同水準を保持しようと会計を運営する。
 ④令和6年度は施設の大規模改修により企業債借入を行っており、比率は増加傾向にある。
 ⑤類似団体と比較して比率が高い傾向にあるものの、今後も100%以上となるように、維持管理費等の経費削減を推進する。
 ⑥類似団体と比較して高い状況だが、地理的に冬季の燃料費等が高額であるため、突出した差ではないと考えられる。類似団体の数値を参考に、経費削減を推進する。
 ⑦類似団体の平均と比べて同程度となっているが、人口減等を原因として、処理水量が減少しており、経営努力等による改善は難しい。今後は施設の規模縮小や経費削減を検討する必要がある。
 ⑧類似団体平均値をやや上回っている。接続率は向上しているが単身世帯が多く、有収水量の増加には繋がっていない。

2. 老朽化の状況について

①公営企業法を適用してから年数が経過していないことから、低い数値となっている。今後増加することが見込まれることから、類似団体の数値を参考に、適切に更新を計画する。
 ②現状では耐用年数を越えた管渠は無い状況。地質等によっても管渠の劣化は違うため、点検等を実施し、適切に更新を計画する。
 ③管渠について、耐用年数が経過するまで期間があるものの、劣化状況の把握を進め、計画的な更新を行う必要がある。

全体総括

令和6年度から公営企業法を適用したことから、過去の経営指標とは比較できないものの、全体的に類似団体の経営に近い状況である。
 水洗化率は類似団体と比較して高い数値となっているものの、人口減により有収水量の減少が続いており、汚水処理原価が類似団体と比較して高い状況にある。施設利用率は減少傾向にあることから、処理能力・施設規模の縮減について検討する必要がある。
 令和7年度まで施設の機能強化事業を実施しており、経費や地方債残高の増加が見込まれることから、適切に現状を分析し、経営の改善を推進する。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。